

# 浜北商工会 経営発達支援計画 事業評価書

1. 日時： 2023年6月27日（火）
2. 場所： 浜北商工会 3階301会議室
3. 出席者： 委員長 村松辰芳（浜北商工会長）  
委員 小畑邦夫（浜北商工会副会長） 坪井洋一郎（浜北商工会副会長）  
委員 入野元張 村松愛子
4. 評価の目的： 令和4年度に実施した経営発達支援計画の事業実施・成果について評価を行い、見直し案等の提示を行なうことで支援計画の改善につなげる。
5. 評価の手法： 各評価事項における定量及び定性的観点から4段階で評価する。
6. 評価の反映： 評価委員会からの提言をもとに改善案を検討し、2023年度の事業実施計画等に反映させる。
7. 主な指標（令和4年実施結果）

項目	目標	結果
①地域経済動向調査件数（月1回）	12回	12回
②小規模事業者の基礎データを把握している事業者数	—	418件
③経営状況分析事業者数	60件	60件
④事業計画策定事業者数	80件	80件
⑤分析・計画策定後フォローアップ実施事業者数	80件	80件
⑥分析・計画策定後フォローアップ延べ回数	230回	275回
⑦需要動向調査件数	4件	1件
⑧展示会・商談会出店支援事業者数（小規模事業者）	8件	5件
⑨販路開拓支援事業者数（⑧を除く）	—件	7件
⑩新たな需要を開拓した小規模事業者数	—	36件
⑪地域活性化に関する関係機関との協議実施件数	—	27回
⑫地域経済活性化に資するイベント企画件数	—	4件
⑬経営革新計画承認申請件数	—	5件
小規模事業者持続化補助金申請件数	—	30件
経営改善資金（マル経）推薦件数	—	14件

## 8. 全体を通しての意見

- 青年部、女性部、壮年部、各支部などと協力し情報収集する場を設けると良い。
- 今の事業環境に合致した民間のアイデアを取り入れた新規事業の掘り起こしに取り組むと良い。
- 創業者の支援、職員のスキルアップによる人材育成など、今後も取り組みを継続していただきたい。
- 創業支援の一つとしてイトリエの活用がある。一定の効果が見込めることから、創業に限らずイトリエを有効活用した支援の充実をお願いしたい。

(別添) 令和4年度 浜北商工会経営発達支援計画評価結果

分類	項目	総合評価 (前回)	コメント
経営 発達 支援 事業 の 内 容	1.地域の経済動向調査に関すること	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者には特にわかりやすく、個別の業界動向についてしっかり把握できるような資料の公表及び説明に努めてほしい。</li> <li>・調査する事業所に偏りがないうよう、多くの事業者から動向を調査してほしい。</li> <li>・ビックデータ解析等にも取り組んで欲しい。</li> </ul>
	2.経営状況の分析に関すること	A (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未接触事業所への対応が着実に取り組まれており引き続き未接触ゼロに向けて取り組んでほしい。</li> <li>・会員への巡回、窓口相談回数、セミナーの回数等、結果が残せている。</li> </ul>
	3.事業計画策定支援に関すること	A (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者持続化補助金への申請数が増加し、採択率もアップしたことは、支援が充実しているものと考えます。</li> <li>・専門家を派遣・活用して職員のスキルアップをすることはいいと思う。 ・職員個人が努力する事による能力アップも重要である。</li> </ul>
	4.事業計画策定後の実施支援に関すること	A (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業後の事業者向けセミナーや先輩経営者等のアドバイスを聴く場等を設けられたことは、とても良く、引き続き創業後のフォローの充実に努めてほしい。</li> <li>・持続化採択者のフォローアップがしっかり出来ている。</li> <li>・職員全体間で情報共有できると更に支援も充実して良いと思う。</li> </ul>
	5.需要動向調査に関すること	C (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において思うように展示会に出展出来なかったとのことで、代わりになる調査方法を検討してほしい。</li> <li>・販路開拓が困難な小規模企業にとって役立つと思う。この取り組みを活かして実績に結びつけてもらいたい。</li> </ul>
	6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	A (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続化補助金を活用した小規模事業者の支援は上手く取り組まれている様で、商工会の支援に期待されている。</li> <li>・チャレンジショップによる出店や百貨店への催事出展支援など、新たな販路開拓への取り組みができていていると思う。</li> </ul>
地域 活性	7.地域経済の活性化に資する取組	A (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イトリエを上手に活用し中心市街地活性化にも取り組んでいただきたい。</li> <li>・ネット（スマホアプリ等）を活用した取り組みが拡大するような施策に力を入れてほしい。</li> </ul>
支援 力 向 上	8.他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の支援機関と、より一層の連携による課題やノウハウの情報交換を進め、支援力向上に努めてほしい。</li> <li>・金融支援等、小規模企業に重要であるので対応をお願いしたい。</li> </ul>
	9.経営指導員等の支援力の向上の仕組み	B (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員支援が多角化、高度化しているため、職員の能力向上を持続して行うことが重要。</li> <li>・更なる指導員のスキルアップにより、会員への支援（特に小規模企業）を的確に行ってほしい。</li> </ul>
	10.支援ノウハウ等を組織内で共有する体制	C (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援ノウハウの共有化を進めることで組織（チーム）として経営支援ができる体制構築に取り組んでほしい。</li> </ul>

A：目標を達成ができた（100%以上） B：目標を概ね達成ができた（70～99%）

C：目標を半分程度しか達成できなかった（30～70%） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）

経営発達支援計画に関する伴走支援スキーム図

